



# 「粉もの店」が多い県はどまじ?

「粉もの」とは、主に小麦粉を原料として作られる料理のことをいいます。今日は、「粉もの店の店舗数」が多い県と少ない県について勉強しましょう。

問1 写真の「

」に当てはまる都道府県を書きまじよう。

(注) ここていう「粉もの店」とは、「お好み焼き店」「焼きそば店」「たこ焼き店」を指まじます。

## 粉もの店が多い県

※人口10万人あたりの店舗数

1位 [ ] (58.45 軒)



2位 兵庫県 (35.14 軒)



3位 大阪府 (32.25 軒)



### 1位の都道府県のヒント

厳島神社、原爆ドームと2つの世界遺産を有まじます。お好み焼きはもちろん、もみじ饅頭も大人気です。

### 粉もの店が多い県の特徴

関西～中国・四国地方に多く見られます。戦後、小麦粉を使った食文化が定着したのがきっかけのようです。

## 粉もの店が少ない県

45位 宮城県 (2.92 軒)



46位 山形県 (2.74 軒)



47位 [ ] (2.65 軒)



### 47位の都道府県のヒント

県のシンボルである岩手山いわてさんの他に、日本最大の民間農場として知られる小岩井農場こいわいのうじょうなども有名です。

### 粉もの店が少ない県の特徴

東北地方が下位5県しを占めてまじます。これは、ソースに対して馴染みの薄い食習慣によるものと考えられます。

問5

写真に登場した都道府県で行ってみたい所はありますか?

[ ]

問4

「たこ焼き」という名前で実際にあるものはどれでしょう?

1. 星  
2. 楽器

問3

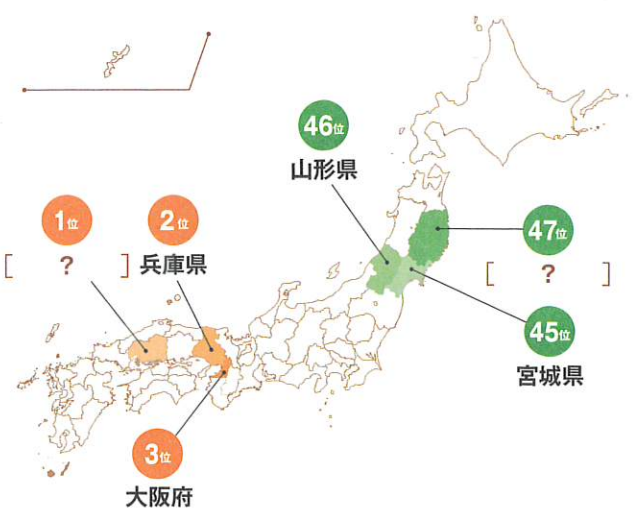
即席麺の「日清焼そば」が発売されたのはいつでしょう?

1. 昭和38年  
2. 昭和49年

問2

「お好み焼き」のもとになったといわれる食べ物はどれでしょう?

1. 一円洋食  
2. 一銭洋食



出典：総務省「経済センサス」基礎調査